夕刊
いわき民報

発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

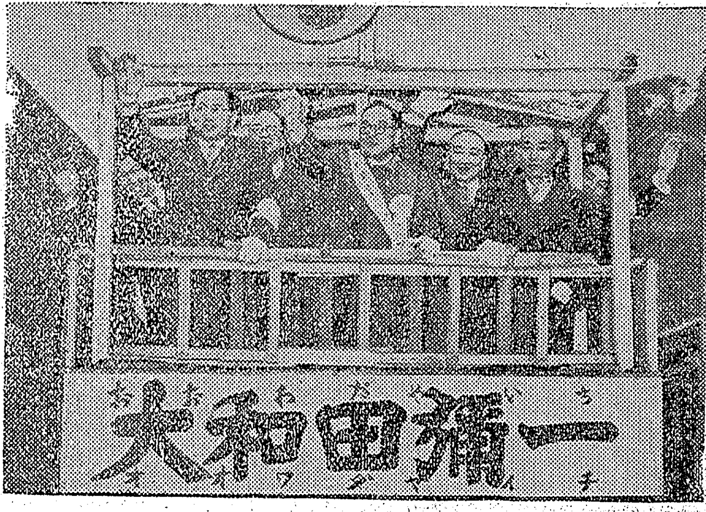
春夏の飲物
ミツシヨンジユース
オレンジ
パイン
コーラ
電990 ブラジル

あす愈よ参院選を施行

郡下は大和田に結集

最後の追込み戰に拍車

参議院議員選挙（地方区、全国区）は愈々あす廿四日全国一齊に施行される、自由党県連は地元出身大和田、石原両候補の全獲を目ざして獅子奮迅しているが、情勢は各新聞が報道している通り石原候補が圧倒的な勢で独走して居り、次で大和田候補と右社の田畑候補のせり合となつている、よつて石城自由党としては挙げて大和田候補に結集し票を送れば必ずや二名全選は期し得られるものと予想、最後の追込み戦を今廿三日中に展開、明廿四日の県民審判の日を迎えるが、大和田候補の宣伝車は廿二日夕刻平市に到着したので廿三日は沸暁から関内代議士、赤津、馬目、大平両県議ら乗込み、市内を初め全郡下を巡り、〝地元候補大和田を御支援下さい〟と呼び掛けた、この日午前中市内から好間、江名、小名浜、豊間方面を巡つたが、田圃に働く人たちからも〝大和田頑張れ〟の声援が方々からあがり、宣伝車中の人々を感激させていたが、田畑、大和田の全くきわどい戦いのまゝ、あすの審判を待つような情勢である（写真は大和田候補の宣伝車ー江名にて）



結果の判明夜中二時頃

あす二十四日の参議院議員選挙の投票開始は衆院選挙と同じく午前七時から午後六時まで、市選管委では午後七時即時開票、結果判明は翌朝二時半ごろになるものと予想している

全面スト一時延期

水素労組で

賃金値上など三項目の要求をめぐつて去る十三日以来出荷ストを実施中の小名浜町日本水素労組（組合員六三〇名）では二十三日正午から四十八時間全面ストに突入することを会社側に通告していたがこれに先だち二十二日午後四時より第九回拡大斗争委員会を開いた結果二十三日正午から実施する、全面ストは一時延期し二十四日午前九時より改めて総けつ起大会を開いて全面ストの突入日時を組合員に図ることを決定した、一方労組では全面ストに備え小名浜、平、稲田、泉の一市二町一カ村の商店界の協力を得てストを実施期間中組合員に対し現金を使わずに掛売をしてくれる商店百五十軒を日本水素労組協力店として指定し斗争体制を備えている、又これに対し二十二日会社側では事業と従業員の生活を守るため断固として戦う決意であることを表明すると共に❶第一回団交に於ける組合から返上された会社回答案を直に撤回する❷保安のために必要な時期に工場の閉鎖を行うとの二項目を声明しており今後のなりゆきが注目されている

平窪の水飢饉深刻

ろ過器を設置急場しのぐ

平市中平窪の九部落一帯は日曹赤井炭鉱の鉱害で井戸水が涸渇し最近に至つては夏井川の流水が小川江筋工事によつて全然なくなりまつたく飲料水に窮し果てたため市水道課では二十一日、県衛生部から簡易ろ過器四台をかりうけ二十二日、部落に設置してこの急場をしのぐことになつた、なお簡易水道設置のため国庫補助の獲得にも強力に運動中である

植樹祭を開く

卅日三十米道路で

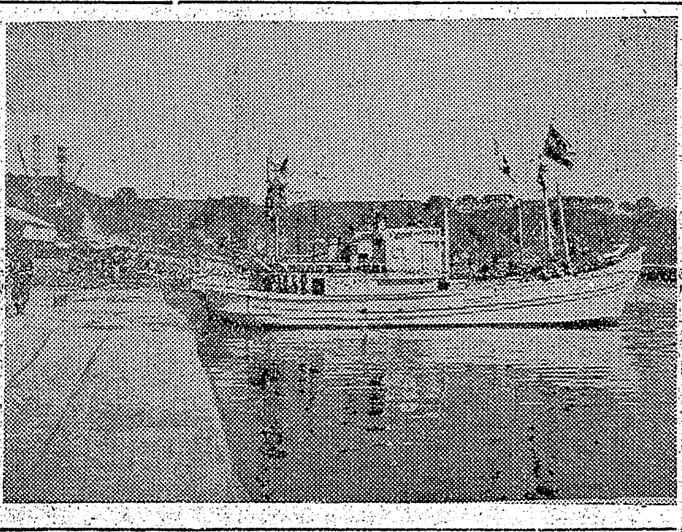
平市緑化推進委員会では三十日午前十時から三十米道路新川以南のグリーンベルトに植樹祭を開き諸橋市長（顧問）金古議長（会長）ら委員多数参加のもとにユツカ七十本を移植する、なお正午から平市の緑化運動に献身的努力した者を表彰するが目下市農務課で人選中である

湯本図書部會

湯本町公民館の図書部会は二十五日午後六時半から同館に開き図書選考委員の選任、専門部編成、利用者懇談会開催、年間行事予定などにつき協議する

船の調子良好

愈よ北洋へ出港



サケ、マスの宝庫、北洋漁場をめざして小名浜港から出漁する独航船第十五共徳丸（五四ト）第三天洋丸（五九ト）と新潟県に名儀を貸与する第五瑞宝丸（五〇ト）の三隻は整備中だつたが二十二日午後二時半から出初式を行つた、この日満船飾を施した船上では同町諏訪神社小名川宮司の航海安泰と豊漁祈願が行われ、終つて近海を一巡したが何れも調子は良好で北海の荒波をけつて北洋漁業に参加出来る自信を一層深めた、同船は資材用具の積載などの整備をまつて二十四日午後三時同港で盛大な壮行会を挙行、更に二十六日集結地の函館港へ向けて勇躍船出することになつている（写真は小名浜港で待期中の北洋独航船と出港準備に忙しい乗組員たち）

〝勿來の關〟に櫻苗植樹

廿八日好間村で植樹祭

石城地方事務所では〝緑の週間〟中の行事として来る二十八日午前十時から好間村北好間地内の村有林で植樹祭を挙行する、この日は若月石城地方事務所長を初め同村長、県議員ら多数が参加して行われ杉苗木五百本が植樹されることになつている

なおこの期間中に〝勿来の関〟の桜を培植するため山田勿来町議員が発起人となり運動を展開し今月末ごろ山林樹苗組合平支部の斡旋で『吉野さくら』の苗木三百本を買入れ植樹することになつている、勿来の関の桜は大正十四年に植樹したまゝで現在ある五、六百本はいずれも老木なので新鮮味を加える意味でこの運びとなつたもの、この苗木はあと二年後で花が咲くので〝勿来の関〟の桜は名所にふさわしい貫録を見せることになるだろう

經濟講演會

廿五日湯本で

湯本町商工会主催の経済講演会は二十五日午後六時から公民館に開き経済振興について日興証券企業調査課長、小原陽二、営業部販課長新保才智、投資信託運用課長森利典の三氏が講演を行い終つて懇談会を開く

漁協組總會

一日に開く

小名浜漁協組では第六回通常総会を五月一日午後一時より同漁協組講堂で開き、本年度事業計画並びに予算案の審議、県漁連、県信連及び農林中央金庫への増資、本年度最高借入額の決定などのほか監事二名の補欠選挙を行う

石城農協と泉町の農協

縣から表彰

県下農協財務確立運動の成績優良団体として県では来る二十六日若松市公会堂で表彰式を挙行する、石城郡関係の被表彰団体は次の通り

◇十億貯蓄優良農協（知事賞）泉町農業協同組合（組合長志賀連氏）成績は二十七年三月末日現在貯蓄額千九百五万七千十一円に対し二十八年三月末日三千十六万千四百一円で純増蓄千六十五万四千三百九十円で郡下一の好成績

◇県対策協議会長賞 石城地方農協振興対策協議会（会長若月可直氏）

石城郡下の貯蓄成績は目標額三億五千六十万円に対し実績三億五千五百五十万円で百十五%

農委役員會

石城郡農業委員会役員会は二十五日午後一時から石城地方事務所会議室で開き二十八年度事業計画につき審議する、計画内容によると本年の新事業としては県農青年会の養成、海岸砂地地帯の実態調査があげられている

天気予報

二十三日【今晩明日】とも晴時々曇りの天気、海上は今晩から明日にかけて西の風時々や、強まり多少風波が出てきますが明晩はおさまりましょう

移轉お知らせ
今般左記へ改築中の処落成致しましたので十三日より移転致しました、今後共旧に倍しお引立の程お願い致します
植田町本町二七
大東相互銀行植田支店
電話七二番

社員急募
活字鑄造係 見習二名
（中卒、二十才前後市内居住者）
營業係 二名
（旧制中卒一、新制中卒一、市内居住者）
◎…御希望の方は履歴書持参御来社願いたし
いわき民報社
平市田町四八（電一二二二）

岩風呂
平市たかじ町[illegible]
[illegible]

花のパリーとロンドン
4月21日→5月31日
空路★御招待★全国連合大売出し
★お買上高1000圓毎に抽せん券1枚進呈★
★〃 100圓毎に補助券1枚進呈★
補助券3枚にて
演藝會の御招待
──於平市公會堂──
6月7日（日） 午後1時 午後6時
★特賞 花の都パリーとロンドンへ空路御招待★
★1等 北海道又は九州一周旅行御招待★
★2等 商工債券（5千圓）★
★3等 平專門店會の商品券（1千圓）★
★等外 日專連特撰資生堂オリーブ石鹼★
主催 平專門店會
日本專門店會連盟
參加店はフランスと同じ青白赤ののれんが店頭に張つてあります
1000圓の買物でパリーとロンドンへ
行ける素晴らしい大賣出しです

農業指導の殿堂
原種農場の再建進む
七月末ごろ盛大な落成式

昨年五月八日焼失した平市塩地内の県園芸原種農場（場長荒井敬助氏）は関係者たちの熱意でいち早く再建に乗り出し総工費七百六万円（県費補助四百四十六万円、地元負担二百六十万円）で復興を急いでいるが昨年十一月第一期工事として食堂、浴室、炊事場、舎監室など六十六坪を完成、目下第二期工事として三十五坪の講堂と八十二・五坪の本館を建築中で五月上旬ごろまでには竣工のはこびとなつた、なお第二期工事に引続き第三期工事として七十坪の石城農民会館と農業講習所兼用の殿堂及び二十坪の近代式温室が建築されるほか防火、水道設備が完備されることになつている、建築物は総てモルタル式で各室は防火壁で区切り採光充分な最新式建築様式を採り入れ特に農民会館には畳を敷きつめていつでも五十人位を収容して宿泊させることが出来るように模範台所及び炊事場を設備するように設計されて居り郡内中堅農民養成会、花嫁学校の開設などにも利用する計画で三十万円を投じて農業関係の図書及び文化娯楽施設を完備することになつている

落成式は第三期工事完了をまつて七月末ごろ盛大に挙行される予定で、八月からは新装成つた農場で農業文化の発展に励むことになつている、なお農場の新装と相俟つて現在の九千坪の圃場に加えて郡内の適地に一万五千坪の圃場を拡張する計画も進めて居り郡民の要望に応えて畜産、普通作物、園芸果樹など一切を含めた綜合農業試験場に転換し現在年間一人当り一万二千円の全額県費補助で収容している三十名の寄宿生を寄宿舎の拡張によつて五十名に増員するなど遠大な構想の下に着々事業を進捗させている、またとりあえず現在の農場で米、麦、大豆、菜種、甘藷、馬鈴薯、蔬菜、花卉などの品種改良並びに原々種の採取を行つて全国屈指の種苗生産県として他県に種苗の移出をしている本県農業界に貢献しようと意気込んでいる

防火池も設備

農場では復興事業の一環として本館前に常時七十石の水をたたえる五坪（深さ六尺）のコンクリート壁防火用水池を設備中で此の程十七万円を投じて平市磐水社から消火兼圃場灌水用の動力ポンプ一台を購入した

鐵道公安室工事を完了

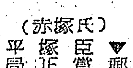
平鉄道公安室庁舎の増築工事はこの程完成した、今度の拡張で総坪二十四坪となり少年保護室が設けられてある

赤タイ獲れ始む

小名浜の三協大敷網では二十一日夕網と二十二日朝網の二回ブリの水揚げがあつたが二十二日夕網にはこのブリも姿を消し初夏の味覚をそゝる赤タイがわずかながらとれ始めている、このタイは一尾一貫もある見事な大ダイで二十二日夕網にはタイ百貫、小アジ百五十貫 二十七日朝網にもタイ、小アジなど約三百貫が水揚げされ魚市場でピチピチはねている、相場はタイが貫当り千五十円、小アジ九十円で主に東京方面へ出荷されているが間もなくブリやタイの季節になるので相当の水揚げがあるだろうと漁師が説明している（写真は大敷網で漁獲された大タイ）

平局また表彰
赤塚課長に大臣賞

二十七日の第四回郵政記念日に際し郵便事業に功績のあつた平郵便局（局長勝呂幸雄氏）が仙台郵政局長から初の表彰を受けることになり仙台市の表彰式会場に局長が出席する、このほかに個人としては郵政大臣賞四名、仙台郵政局長賞二名がそれぞれ表彰される、被表彰者は次の通り


（赤塚氏）

▼郵政大臣賞 赤塚正男（平局貯金課長）＝三十年勤続者＝鈴木忠 佐藤三喜雄（湯本局）鈴木慶助（江名局）
▼仙台郵政局長賞 渡辺広（平局庶務課主事）猪狩伝（平局）

學校衛生會議
廿五日に開く

平保健所では管内の学校衛生普及校を対照とする二十八年度事業内容を審議するため来る二十五日午前十時から平保健所会議室に学校衛生主任を集めて開く、指定校は平五小、平二小、上三坂小、磐崎小、白水小、大野一小、小名浜一小、平一中、平三中、湯本一中、小名浜二中、小名浜高、小名浜水産高、湯本高、内郷高、四倉高、磐高、磐女、平工、平商の二十校で寄生虫駆除、口腔、結核、トラホーム検診について審議検討する

成人學校の振興へ
小名濱町で世論調査

小名浜町公民館では成人学校の開設に先立ち内容の拡充と趣旨の徹底を図ろうと世論調査書千枚を青年会、婦人会をはじめその他の各種団体に配布し三十日まで調査を行う

成人学校は職場や家庭にあつて昼間は仕事に従事している一般町民のために夜間の余暇を利用して教養と生活能力の向上を図つてゆこうと云うもの、講師にはそれぞれの専門家や学識経験者らが委嘱される、受講はすべて無料

この調査をもとに科目を選択一科目六時間位の割で六月から開講の予定、なお主なる世論調査内容は次の通り

【一般教養】わかり易い憲法の話、私達の民法、正しい税法の話、時局の解説、これからの日本経済【家庭教育】和裁の実習、手芸と編物、正しい育児、産制の話、家計簿のつけ方【実業指導】英会話ABC、珠算の勉強、簿記のつけ方、ガリ版のきり方、これからの農業【趣味】音楽の聞き方、映画の見方、囲碁と将棋、俳句短歌、スクエアダンス

部落館毎の業事を廃止
内郷公民館

内郷町公民館の運営審議委員会は二十二日午後一時から役場会議室に開き、二十七年度反省の後、運営方針につき協議した結果、従来行つてきた部落館（三六）ごとの行事を廃止し本館と直結した行事を計画するため二十八日運営委員部落館主任、執行部三者鼎談を行い決定することになつた、なおモデル部落館を設定することになり調査することになつている

磐高の落成式
五日から三日間 盛に擧行

一昨年秋焼失した磐城高等学校は県費三千三百万、復興期成同盟で集めた寄附金三千万円、合計六千三百万を投じて鋭意建設中であつたが一般教室の体育館の他常磐炭鉱の寄贈した二百二十坪の講堂小田吉次氏の寄贈した図書館等も出来上つたので五月五日の同校創立記念日をトして約六千名の関係者を三日間にわたつて招待盛大な新築落成記念式が挙行される

まず五月五日には午前中新講堂で新築落成記念式を挙行後祝宴午後は一橋大学々長中山伊知郎氏の記念講演、記念音楽会があり第二日目の六日には午前午後にわたり一般寄附者を招待会計報告と設備品の展示会を催し、オリンピツク出場選手の模範演技を行う第三日目の七日はPTAの招待会で落語家金馬その他の演芸会が行われる予定である

小型消防ポンプ設置

磐城高等学校では一昨年の学校火災にかんがみ火災予防については特に細心の注意を払い簡易消火器十本を配備、不寝番を置いて警戒にあたつておるが新築落成を期とし同校復興期成同盟会では更に小型動力消防ポンプトーハツ式五馬力を購入火災に対する万全の策を講ずることになつた。小型動力消防ポンプを常備する学校は県下は勿論東北でも山形大学だけであるといわれている

山森、猪俣両氏 追悼法要
廿六日に営む

磐城史談会（会長永山徳一氏）では本会の創立に功績のあつた故山森止一、猪俣弥五郎両先生の追悼法要を廿六日午後一時から平市松ヶ岡公園向い良善寺で営む、終つて故人を偲ぶ座談会を開くが、出席者には機関誌『磐城史談』を発行したので披露配布する

湯本映畫教室

湯本町映画教育連盟主催の映画教室は次の日程で町内学校に開く、フイルムは少年漂流記、火と焔、兎と亀、世界グラフ

▼二十二、三日二小▼二十五、六一小▼二十八日一中▼二十九日二中

ひなどり會 温習會開く
来る廿九日

湯本町ひなどり会の温習会は二十九日午後二時から公民館ホールに開く、お軽勘平、平の将門、喜撰法師、戻り籠など多彩なプログラムで入場は無料

避雷針盗む

植田町字仁井田辰の口大工見習仮名植光太郎（一七）同大工見習仮名鈴本三郎（一七）の両名は昨年六月五日遠藤某と共謀し山田村字下山田火薬商渡辺登（三七）さん所有の銅線と避雷針九キ（時価三千五百円）を盗み売り飛ばし消費した容疑で此の程植田地区署に挙げられ取調べを受けている

五棟燒く
久之濱の火事

二十三日午前四時ごろ久之浜町田之網農業鈴木丑三郎さん（五二）方の土蔵から出火、同土蔵一棟十坪と附近の住家五棟五戸七十一坪を全焼し同五時二十分ごろ鎮火した、損害凡そ二百万円で、原因については目下富岡地区署久之浜警部補派出所で調査中だが乞食が焚いた焚火の不始末らしい、罹災者次の通り

採炭夫林勘太郎さん（六二）同佐藤儀一さん（四〇）大工鈴木正一さん（四二）採炭夫根本信夫さん（三五）同佐野鶴次郎さん（七二）

なお同地区は水の便が悪くバケツリレーで消火に努めたが火の廻りが早く大火となつたもの

ラジオ JOHQ JOHZ （24日）

前六・一五 農協だより『総会は大事です』
前十・三五 皆さんの声
後六・四五 ラジオ文芸 俳句 選者 道山草太郎
第2
後六・四〇 家庭と学校

放射線・内科
谷口医院
平市 電一〇六五

割烹旅館
富久翠
植田町金山新國道筋 電367

眼科
明雲堂眼科醫院
新妻幸男
平市田町通り仲ひかり座 電話669番

洋服は高島屋
平二

ラジオは藤越

内科 産婦人科 性病科 前田清美
外科（胃腸科） 整形外科 レントゲン科 前田春雄
労災保険指定診療所（入院室完備）
前田醫院
植田町本町六三 電話二二四番

生活に疲れ心の張りの無くなる日は
ちよつと姿の形をかえたり、お化粧の方法を違わせたりすることで、思いがけぬ自分の新しい姿を見出し、明るい心持に立ちかえることがあるものです
◎キスミー口紅 一〇〇円
◎資生堂粉白粉 二〇〇円
◎パピリオ頬紅 一〇〇円
◎カネボウ香水 一〇〇〇円
小名浜 平市
藤越

イギリス製（輸入品）
空氣銃 猟銃 入荷しました
何卒御照会を乞う
爆薬火薬火工品
狩猟付属品豊富
太田銃砲火薬店
勿来町窪田 電二九番

整形外科 外科
内科 レントゲン科
理學診療科
入院随意
竹林病院
院長 竹林良吉
医員 中川増郎
永山徳二
平市十五丁目大通り 電八一一・六〇八番

蒲焼 割烹 江戸川支店
紅小路 電一四五六
寿司の江戸川
才槌小路 電一〇二二
出前迅速

日章 NISSHO
帳簿 バインダー 複写仕切簿
特約店 桃文堂

皆様の御要望に応え
小型貨物車大増車!!
◇…多少にかゝわらず御用命願います
小型運転手数名募集中
磐城貨物自動車株式会社
平営業所
電話一八七番

高級既製洋服専門店
丸嶋屋
平市中央通 甲陽館前